

事業内容

1. 展示、学芸活動関係

(1) 「船の科学館別館展示場」の公開

「船の科学館別館展示場」については、領海や排他的経済水域などの日本の海を海底地形図と共に紹介する「にっぽんの海」、海洋の利用を紹介した「海をひらく」、海に関する子ども向けの図書が閲覧できる「海の図書ひろば」の各コーナーのほか、「海をわたる」、「船がはこぶ」、「日本海軍の艦船」等のコーナーを設けて、海と船について分かり易く展示・紹介した。

・2016年度の入場者数	89,276名 (前年対比+1.8%)
・公開日数	307日
・当館の休館日に伴う未公開日数	58日

(2) 「初代南極観測船“宗谷”」の一般公開

“宗谷”の乗船者数及び公開日数は、次のとおりであった。

・2016年度の乗船者数	39,146名
※東京都が設置する客船ターミナルの建設による移設に伴い9月1日～3月31日の間一般公開を休止した。	
	(前年同期比+29.6%)
・公開日数	131日
・当館の休館日及び移設に伴う未公開日数	234日

(3) 資料の受入

2016年度においては、次のとおり資料の受け入れを行った。

- ①高城謙造氏：洋上識別模型 駆逐艦“秋月”(1/1,000) 他7点
- ②佐野裕氏：南極の石(簡易ケース付)「110mm×80mm×65mm」1点
- ③竹本アケミ氏：船舶模型 重巡洋艦“愛宕”(1/100) 1点
- ④伊東直一氏：絵画「“宗谷”南極を征く」1点

(4) 資料の貸出

①鉄道博物館

貸出資料：国鉄青函連絡船 寝台用毛布 1枚
貸出期間：平成28年2月19日～7月15日
延長貸出：平成28年7月16日～11月15日

②竹中大工道具館

貸出資料：船舶模型 鎌倉時代の準構造船(1/20) 他4点
貸出期間：平成28年3月20日～年6月10日

- ③神戸大学大学院海事科学研究科海事博物館
貸出資料：船舶模型「原子力船“むつ”（縮尺 1/100）」（ガラスケース付）
貸出期間：平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日
- ④公益財団法人三笠保存会
貸出資料：船舶模型 戦艦“三笠”他 1 点
貸出期間：平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日
- ⑤三菱重工業(株)名古屋誘導推進システム製作所
貸出資料：二式大型飛行艇火星 22 型エンジン 2 基
貸出期間：平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日
- ⑥陸奥の会
貸出資料：船舶模型 戦艦“陸奥”（アクリル製ケース付）
貸出期間：平成 28 年 4 月 1 日～10 月 31 日
- ⑦警視庁東京湾岸警察署
貸出資料：船舶模型 カティールサーク 他 2 点
貸出期間：平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日
- ⑧清水港博物館（フェルケール博物館）
貸出資料：船舶模型「安宅型軍艦（1/20）」
貸出期間：平成 28 年 6 月 9 日～8 月 19 日
- ⑨笠岡市立カブトガニ博物館
貸出資料：巡回展アイテム「親子をさがせ！」 1 点
貸出期間：平成 28 年 7 月 10 日～10 月 4 日
- ⑩埼玉県立歴史と民俗の博物館
貸出資料：船舶模型「遣唐使船（1/20）」
貸出期間：平成 28 年 7 月 16 日～8 月 31 日
- ⑪横須賀市立深浦ボートパーク
貸出資料：巡回展アイテム「親子をさがせ！」 他 2 点
貸出期間：平成 28 年 7 月 16 日～8 月 31 日
- ⑫国土交通省関東運輸局海事振興部
貸出資料：船舶模型「貨物船“すとれちあ丸”（1/500）」他 5 点
貸出期間：平成 28 年 7 月 21 日～28 日
- ⑬松山市立子規記念博物館
貸出資料：新增補 大日本船路細見記 他 3 点
貸出期間：平成 28 年 8 月 6 日～9 月 5 日
- ⑭横須賀市
貸出資料：船舶模型 “陸奥”（アクリルケース付）
貸出期間：平成 28 年 11 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

⑮藤枝市郷土博物館

貸出資料：船舶模型「安宅型軍船（1/20）」 他3点

貸出期間：平成28年11月2日～12月24日

⑯特定非営利活動法人日本水中科学協会

貸出資料：大串式マスク潜水機 他4点

貸出期間：平成28年12月17日～20日

⑰横浜市歴史博物館

貸出資料：船舶模型「上方型弁財船模型（1/30）」及び画像データ他4点

貸出期間：平成29年1月4日～4月20日（予定）

⑱公益財団法人江東区文化コミュニティ財団（中川船番所）

貸出資料：絵図 縦大坂至江戸海上図 他19点

貸出期間：平成29年1月5日～3月10日

⑲横浜みなと博物館

貸出資料：船絵馬「蛭子丸」他3点

貸出期間：平成29年2月1日～5月2日

⑳発砲スチロール協会

貸出資料：昭和基地断熱パネル（カットサンプル）1点

貸出期間：平成29年2月21日～3月22日

㉑科学技術館

貸出資料：六分儀

貸出期間：平成29年2月24日～3月31日

(5) 写真資料の貸出

出版会社等への写真資料の貸出を行った。

57件180点

(6) 資料の借用

①東京国立博物館

借用資料：船舶模型 “麒麟丸” 他13点

借用期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

②鉄道博物館

借用資料：船舶模型 弁才船（半割） 他5点

借用期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

③株商船三井

借用資料：船舶模型 “報国丸” 他2点

借用期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

④山高 登氏

借用資料：黄海海戦で奮戦する“赤城”油彩画（画：山高五郎氏）他37点

借用期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

- ⑤大家宏之（元北前船船主「大家家」）
借用資料：船舶模型 北前船“両徳丸”
借用期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日
- ⑥特定非営利活動法人E L P
借用資料：触れる地球
借用期間：平成28年8月17日～9月20日
- ⑦深田サルベージ建設(株)
借用資料：戦艦“陸奥”引揚げ品（丸窓） 他2点
借用期間：平成28年8月24日～10月13日
- ⑧(株)ハセガワ
借用資料：船舶模型「戦艦“陸奥”完成品（縮尺1／350）」
借用期間：平成28年8月19日～平成29年2月18日
- ⑨呉市海事歴史科学館・大和ミュージアム
借用資料：写真 艦尾から見た進水10日前の“陸奥” 他14点
借用期間：平成28年9月1日～30日
- ⑩(株)海人社
借用資料：写真 “陸奥” 41cm 砲と前鐘楼 他4点
借用期間：平成28年9月1日～30日
- ⑪小林 宏氏
借用資料：戦艦“陸奥”引揚げ時写真 他1点
借用期間：平成28年9月1日～30日
- ⑫武内 義一氏
借用資料：戦艦“陸奥”主砲移送時写真
借用期間：平成28年9月1日～30日
- ⑬原 千明氏
借用資料：軍艦“高雄”進水記念（文鎮） 他1点
借用期間：平成28年11月24日～平成29年1月25日
- ⑭呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）
借用資料：命名式直前の“高雄”（写真データ） 他18点
借用期間：平成28年12月3日～平成29年1月9日
- ⑮(株)海人社（雑誌「世界の艦船」）
借用資料：“愛宕”の前部主砲群と艦橋（写真データ） 他3点
借用期間：平成28年12月3日～平成29年1月9日
- ⑯津田 裕氏
借用資料：軍艦“愛宕”ドック整備中（写真データ）
借用期間：平成28年12月3日～平成29年1月9日

(7) 催事等の開催

①ボランティアの展示解説

「船の科学館別館展示場」及び初代南極観測船“宗谷”について分かりやすく展示解説した。

活動人員：延べ87名

開催期間：平成28年4月～8月

開催日数：42日

※“宗谷”展示案内については、9月以降は移設に伴う展示公開の一時休止のためボランティア活動を休止した。

開催場所：「船の科学館別館展示場」及び“宗谷”

②「マンスリー“スポット”展示」

海洋について興味・関心を持ってもらうことを目的に、別館展示場において5月～7月の3か月間、月ごとにテーマを掲げてスポット展示を実施した。

- ・5月：「靄山艦船模型製作所の艦艇識別模型」

開催期間：平成28年5月1日～31日

参加者数：9,876名

- ・6月：「生き物の海でのくらし方をのぞいてみよう」

開催期間：平成28年6月1日～30日

参加者数：6,757名

- ・7月：「海のえほんひろば」

開催期間：平成28年7月1日～15日

参加者数：4,506名

③「宗谷にタッチ！さわって学ぶガイドツアー」

通常の博物館展示だけでは対応が難しい視覚障害のある方を対象に、船の大きさや質感、南極観測の意義や暮らしを支える船の重要な役割等について感じてもらうことを目的としたツアー形式の見学会を実施した。

- ・第1回 開催日：平成28年5月14日

参加者数：4組8名

- ・第2回 開催日：平成28年7月2日

参加者数：4組8名

- ・第3回 開催日：平成28年8月6日

参加者数：4組8名

(3回開催、参加者数：12組24名)

④カヌー操船体験教室

カヌーの操船体験を通して、海と船への興味と関心を喚起するとともに、船舶の浮力や復元性などの特性を実体験の中から学んでもらう教室を開催した。

また、本年度から杉並海洋少年団による体験教室参加者へのライフジャケットの着用指導や操船方法指導補助、安全監視などを活動の一環として実施した。

開催期間：平成27年5月・6月・7月・10月 4回

開催場所：船の科学館 体験教室プール

参加者数：268名

⑤セーリングカヌー乗船体験教室

プロセラー西村一広氏を代表とするチームニシムラプロジェクト及び東京海洋大学ヨット部OBの協力を得て、セーリングカヌーの乗船体験教室及びスキルアップ講習会を行った。

開催期間：平成28年5月・6月・7月・9月・10月 5回

開催場所：船の科学館 体験教室プール

参加者数：673名

⑥「海の学び舎・わくわくキッズパーク」

子どもたちが普段より海に触れる機会が増える夏休み期間中、表現力や想像力を養う展示や特別体験プログラムへの参加を通して、楽しみながら海や船、海の生き物について学んでもらうことを目的として開催した。

開催期間：平成28年7月16日～8月28日

開催場所：船の科学館別館展示場

【展示】（期間中の別館展示場入場者数19,201）

- ・東京湾の海中映像
- ・東京港の生き物たち
- ・海底資源資料「マンガン団塊」
- ・海の図書ひろば
- ・工作コーナー
- ・海のおさんぽ
- ・触れる地球
- ・親子をさがせ！

【特別プログラム】（19プログラム全22回：全参加者数2,466名）

ア. 企画展示「和船 wasen」～模型と写真で探る

開催期間：平成28年7月16日～18日（本館1階ロビー）

参加者数：1,514名

イ. 葛西臨海水族園「移動水族館」

開催日：平成28年7月18日

参加者数：417名

ウ. 海と船のおはなし会

絵本の読み聞かせ「チムとシャーロット」

ギャラリートーク「いのちを守る救命胴衣（ライフジャケット）」

開催日：平成28年7月18日

参加者数：24名

エ. ポンポン船の工作実験教室

開催日：平成28年7月23日

参加者数：20名

オ. ヨットの工作実験教室

開催日：平成28年7月24日

参加者数：22名

カ. 「缶詰」ワークショップ

開催日：平成28年7月30日

参加者数：30名

キ. 岩についているヘンなもの—これって生き物？

開催日：平成28年7月31日

参加者数：24名

ク. この食べ物はどこからきたの？

開催日：平成28年8月6日

参加者数：34名

ケ. 海と船のおはなし会

絵本の読み聞かせ「やまとゆきはら」

ギャラリートーク「白瀬南極探検隊と日本の南極観測」

開催日：平成28年8月6日

参加者数：15名

コ. 深海ってどんなところ？

開催日：平成28年8月7日

参加者数：40名

サ. めざせウミガメ博士！

開催日：平成28年8月11日

参加者数：34名

シ. 海からの贈りもの—メタンハイドレート

開催日：平成28年8月12日、13日

参加者数：79名（41名、38名）

ス. イカスミアートはいかが？

開催日：平成28年8月14日

参加者数：40名

セ. 海と船のおはなし会

絵本の読み聞かせ「ふなゆうれい」

ギャラリートーク「海から来た言葉と習慣」

開催日：平成28年8月14日

参加者数：15名

ソ. みずパワーで船を動かしてみよう！

開催日：平成28年8月18日

参加者数：40名

タ. 身近な生物で“海の科学”を学ぼう！「コンブ」

開催日：平成28年8月20日

参加者数：31名

チ. 身近な生物で“海の科学”を学ぼう！「煮干し」

開催日：平成28年8月21日

参加者数：37名

ツ. 海と船のコンサート「SOYA FES」

開催日：平成28年8月27日

参加者数：20名

テ. 塩の理科実験教室

開催日：平成28年8月28日

参加者数：30名

⑦「海と船のおはなし会」

「海洋」をテーマとした絵本の読み聞かせを一般来館者向けに実施し、あわせて当館学芸員による「絵本」のテーマや別館展示場にある展示資料に関連した内容のミニギャラリートークを行った。なお、7月と8月に実施した3回は、夏休みに開催した「海の学び舎わくわくキッズパーク」の特別プログラムとして実施した。

・開催日：平成28年5月5日

テーマ：絵本「清掃船くりんまる」、「消防艇ハーヴィー」

：ギャラリートーク「船が持つ様々な役割や暮らしとの関わり」

参加者数：35名

・開催日：平成28年7月18日（海の学び舎わくわくキッズパーク内）

テーマ：絵本「チムとシャーロット」

：ギャラリートーク「いのちを守る救命胴衣（ライフジャケット）」

参加者数：24名

・開催日：平成28年8月6日（海の学び舎わくわくキッズパーク内）

テーマ：絵本「やまとゆきはら」

：ギャラリートーク「白瀬南極探検隊と日本の南極観測について」

参加者数：15名

- ・開催日：平成28年8月14日（海の学び舎わくわくキッズパーク内）

テーマ：絵本「ふなゆうれい」

：ギャリートーク「海から来た言葉と習慣」

参加者数：15名

- ・開催日：平成28年10月10日

テーマ：絵本「ちいさな赤いとうだい」

：ギャラリートーク「灯台の仕組みや歴史及び大瀬埼灯台見学会」

参加者数：15名

- ・開催日：平成29年3月19日

テーマ：絵本「チムのいぬタウザー」

：ギャラリートーク「船と動物」

参加者数：18名

※参加者数合計 122名（全6回）

⑧写真展「戦艦 陸奥」—主砲の横須賀への里帰りを祝す—

4年間展示されていた当地を離れ横須賀へと移設され、新たな使命を得て旅立つ“陸奥”主砲の前途を祝すと共に、かつて日本海軍のシンボリック的存在だった戦艦“陸奥”を振り返る写真展「戦艦 陸奥」を開催した。

開催期間：平成28年9月1日～30日

開催場所：船の科学館本館1階ロビー

入場者数：7,731名

⑨企画展示「江戸湊の和船」～江戸和船細工・中山幸雄の世界～

江戸和船細工 中山幸雄氏による縮尺1/70で制作された作品200点余りをジオラマ形式で展示紹介するとともに、会期中の毎木曜日、土曜日、日曜日には中山幸雄氏による展示解説や模型の制作実演を実施した。

開催期間：平成28年10月2日～30日

開催場所：船の科学館本館1階ロビー

入場者数：5,151名

⑩映画「海賊とよばれた男」タイアップ展示関連特別イベント

標記タイアップ展示を切り口に、来館者に対して、船舶、特に海運の重要性について知ってもらうことを目的に実施した。

開催日：平成28年12月18日

開催場所：船の科学館別館展示場及び屋外展示場

入場者数：36名

⑪企画展「高雄型重巡」～条約型巡洋艦と竹本常二の“愛宕”模型～

当館に寄贈された“愛宕”模型を完成後初めて公開披露するとともに、“愛

宕”を始めとする高雄型重巡の貴重な写真等を紹介した。

開催期間：平成28年12月3日～平成29年1月9日

開催場所：船の科学館本館1階ロビー

入場者数：5,431名

⑫別館展示場「展示解説会」（ガイドツアー）

学芸スタッフによる子どもやファミリーを対象としたわかりやすい展示解説を主眼とした「ガイドツアー」を開催した。

・開催日：平成29年1月29日

開催場所：船の科学館別館展示場（船がはこぶ、海をわたるコーナー）

テーマ：～知ってる？船が無いと困ること～

参加者数：14名

・開催日：平成29年2月26日

開催場所：船の科学館別館展示場（にっぽんの海コーナー）

テーマ：展示解説会～にっぽんの海ってどんなところ？～

参加者数：18名

・開催日：平成29年3月18日

開催場所：船の科学館別館展示場（小さな大コレクション展コーナー）

テーマ：展示解説会～船、乗ってみよう！～

参加者数：11名

※参加者数合計 43名（全3回）

(8)共催・後援・協力事業

「海」「船」「環境」などをテーマとした各種事業に共催・後援・協力を行い、海事科学知識の普及、啓発に努めた。

①「2016 Ready, Set, Wear It!」への協力

開催日：平成28年5月21日

主催：公益財団法人 マリンスポーツ財団

②第8回青函連絡船講演会

開催日：平成28年6月18日

開催場所：船の科学館本館1階ロビー

主催：青函連絡船史料研究会

参加者数：40名

③清水港博物館（フェルケール博物館）

企画展「御座船 絢爛豪華な大名の船」におけるギャラリートークの実施

開催日：平成28年6月18日

開催場所：清水港博物館（フェルケール博物館）

④B&G「海の日」と「海の安全」を学ぶ教室（B&G水辺の安全教室）研修会～海

と日本プロジェクト～

開催日：平成28年6月19日

開催場所：船の科学館 体験教室プール

主催：公益財団法人 ブルーシー・アンド・グリーンランド財団

⑤「第53回関東地区中学生海の絵画コンクール」への後援及び協力

・後援名義使用

・特別賞受賞者へ「船の科学館賞」贈呈

主催：公益社団法人関東海事広報協会

⑥第15回水ものフェスティバル in 船の科学館

開催日：平成28年9月10日

開催場所：船の科学館 体験教室プール

主催：水ものフェスティバル in 船の科学館実行委員会

参加者数：30名

⑦第7回坂東市サイエンスフェスティバルへの出展

開催日：平成28年10月23日

開催場所：坂東市猿島体育館

主催：坂東市サイエンスフェスティバル実行委員会

出展内容：工作教室（ウォータージェット船、プラ板キーホルダー）
巡回展示キット（海の生き物親子をさがせ！）

参加者数：250名

⑧南極OB会への資料提供

・講演会「我が国『南極観測隊』の60年について」来場者への無償配布資料の提供

開催日：平成28年10月31日

開催場所：糖業協会2階大ホール

提供資料：当館「資料ガイド“宗谷”」100部

⑨第17回未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール入賞作品の展示

開催期間：平成28年11月2日～8日

開催場所：船の科学館別館展示場

主催：海上保安庁

見学者数：1,452名

⑩第9回青函連絡船講演会

開催日：平成28年11月5日

開催場所：船の科学館本館1階ロビー

主催：青函連絡船史科研究会

参加者数：50名

⑪沖ノ鳥島資料展示

開催期間：平成28年11月19日～27日

開催場所：船の科学館別館展示場

主催：東京都産業労働局農林水産部

⑫杉並海洋少年団カヌー体験会

開催日：平成28年11月20日

開催場所：船の科学館 体験教室プール

主催：杉並海洋少年団

参加者数：16名

⑬映画「海賊とよばれた男」関連展示（東宝株式会社）

開催期間：平成28年12月3日～平成29年1月31日

開催場所：船の科学館別館展示場及び屋外展示場

⑭第17回未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール応募作品の展示

開催期間：平成29年1月14日～22日

開催場所：船の科学館本館1階ロビー

主催：海上保安庁東京海上保安部

見学者数：1,392名

⑮ひとり親家庭対象 海はともだち！自然体験交流会

開催日：平成29年3月26日

開催場所：船の科学館展望塔及び“宗谷”

主催：公益財団法人 ブルーシー・アンド・グリーンランド財団

参加者数：22名

(9) 博物館活動への参加

①平成28年度全国博物館長会議

開催日：平成28年6月8日

場所：文部科学省

②平成28年度第1回全国科学博物館協議会総会

開催日：平成28年6月9日

場所：国立科学博物館

③みなとの博物館ネットワークフォーラム平成28年度通常総会

開催日：平成28年6月9日

場所：関門海峡ミュージアム

④平成28年度日本フローティングシップ協会総会

開催日：平成28年6月15日

場所：帆船日本丸

⑤慶長使節船復元船サン・ファン・パウティスタの今後のあり方検討委員会

- ・開催日：平成28年7月26日
場 所：宮城県慶長使節船ミュージアム
- ・開催日：平成28年8月23日
場 所：宮城県慶長使節船ミュージアム
- ・開催日：平成28年10月4日
場 所：仙台国際ホテル
- ・開催日：平成29年1月26日
場 所：仙台国際ホテル

⑥平成28年度第1回東京都博物館協議会常務理事会他

- 開催日：平成28年7月27日
- 場 所：東京国立近代美術館

⑦東京文化財研究所近代産業遺産海外事例調査への職員派遣

- 実施期間：平成28年9月18日～30日
- 場 所：スウェーデン、ドイツ、イギリス
- 主 催：独立行政法人国立文化財機構

⑧平成28年度第2回東京都博物館協議会常務理事会他

- 実施期間：平成29年3月1日
- 場 所：国立科学博物館

⑨東京文化財研究所近代産業遺産海外事例調査への職員派遣

- 実施期間：平成29年3月5日～16日
- 場 所：アメリカ
- 主 催：独立行政法人国立文化財機構

⑩みなとの博物館ネットワークフォーラム役員会

- 実施期間：平成29年3月24日
- 場 所：世界貿易センタービルディング

(10) 学校団体等訪問学習の受け入れ（5回開催、参加者数：44名）

校外学習等で来館する学校団体を対象に、当館学芸員が見学案内や質疑応答を通じて、「自ら考え、調べ、まとめる力」を養うとともに、海や船についてより深く学んでもらうことを目的に実施した。

- ①平成28年 5月12日 九州地方・中学生 修学旅行 3名
- ②平成28年 5月26日 都内・小学生 校外学習 23名
- ③平成28年 7月28日 ウズベキスタン招聘者 11名
- ④平成28年11月 9日 中国地方・中学生 修学旅行 2名
- ⑤平成29年 2月 3日 関東地方・中学生 職場訪問 5名

(11) 外部へのアウトリーチ活動

外部の社会教育機関等との連携のもと、海や船に関する学習プログラムのアウ

トリーチ活動を行い、通常当館に来館する客層以外の客層に対して当館活動及び海洋に関して学んでもらうことを目的に実施した。

①「えこっくる江東 環境学習情報館」へのアウトリーチ

開催日：平成29年3月5日

場所：えこっくる江東 環境学習情報館

実施内容：おサカナまるごとウォッチング in えこっくる江東

参加者数：27名

(12)別館展示場補助解説シートの発行

別館展示場の展示内容を補完するとともに、主に小学生を対象に海洋に関する科学知識を普及する事を目的として、海の学びシート「わくわくマリンKids～海の不思議に挑戦！～」の製作・配布を行った。

①「わくわくマリンKids～海の不思議に挑戦！～」海の学びシートNo. 3の発行

発行日：平成29年3月31日

配布場所：船の科学館別館展示場

(13)海洋及び船舶に関する研究

博物館の展示や教育普及は、調査研究と常に表裏一体であることから、当館が展示や教育普及の対象としているわが国の海と船の文化について、研究者と連携を図り調査・研究を継続した。

① 船の科学館収蔵資料目録6<宗谷>改訂版DVDの制作

平成25年度に実施した“宗谷”改造図面の電子データ化にともなうDVD制作について、以降の調査で新たな改造設計書及び設計審議会資料が見つかったため、DVD改訂版を制作した。

制作仕様：“宗谷”改訂版DVD（4Cラベルプリント）100枚

発注先：(株)ニチゲン

2. 施設改修整備

(1) 空調機修理工事

事務所等で使用している空調機室外機が経年劣化により故障したため修理工事を実施した。5月、1月、2月実施。

(2) 展望塔航空障害灯交換工事

船の科学館展望塔に設置している航空障害灯が経年劣化により点灯不能となったため、灯器の交換工事を実施した。

(3) 消防設備法定点検による不具合箇所修理工事

9月実施

- ① 自動火災報知設備感知感度不良のため交換整備を実施した。
- ② 誘導灯等の点灯不良のため交換整備を実施した。
- ③ 法定年数を経過した消火器20本を交換した。
- ④ 法定年数を経過したガス漏れ火災報知器3個を交換した。

3月実施

- ① 自動火災報知設備感知感度不良のため交換整備を実施した。
- ② 誘導灯等の点灯不良のため交換整備を実施した。
- ③ 法定年数を経過した緩降機を2台交換した。
- ④ 法定年数を経過した消火器19本を交換した。

(4) 受変電設備点検工事用仮設盤修理

受変電設備の法定点検実施の際に使用する仮設盤が経年劣化により使用不能となったため、修理を実施した。

3. 広報関係

(1) 有料広告

①新聞、雑誌等による広告

1. 「海の日」関連名刺広告

発注先 (公財) 日本海事広報協会
(株) 日本海事新聞社

2. 年賀名刺等広告

発注先 (公財) 日本海事広報協会
(株) 日本海事新聞社
(一社) 東京都港湾振興協会

②看板の掲出による広告

1. 駅電飾看板掲出

掲出駅 「ゆりかもめ」船の科学館駅

発注先 (株) JTBコミュニケーションデザイン

2. 駅電飾看板意匠変更 (“宗谷” 休止告知)

掲出駅 「ゆりかもめ」船の科学館駅

発注先 (株) 文協

3. 駅電飾看板意匠変更 (“宗谷” 再開告知)

掲出駅 「ゆりかもめ」船の科学館駅

4. 道路誘導看板

掲出場所 港区(お台場地区国道) 2基

発注先 関東地方整備局

(2) パブリシティー活動による無料広報実績

①テレビ等による広報

1. 日本文化チャンネル桜「日いつる国より」
9月2日放送 海の学び舎わくわくキッズパーク紹介
2. ケーブルテレビ品川「しながわEYE」
9月3日放送 海の学び舎わくわくキッズパーク紹介
3. ケーブルテレビ品川「しながわEYE」
9月17日放送 写真展「戦艦 陸奥」紹介
4. テレビ神奈川「キッズ劇場エース」
9月24日放送 船の科学館紹介

②新聞による広報

1. 広報しながわ 区制70周年特集号「しながわ百景」
平成28年3月号 船の科学館からの眺め等
2. 食品新聞 塩 SALT 版 夏休み自由研究題材
平成28年9月7日 船の科学館「塩の理科実験教室」開催について
3. タウンニュース 「戦艦陸奥の主砲の里帰り」
平成28年9月9日号 9月13日、陸奥主砲の横須賀のヴェルニー公園
移転について（翌年3月に一般公開予定。）
4. 日本海事新聞 戦艦「陸奥」を写真で振り返る
平成28年9月20日 写真展「戦艦陸奥」紹介
5. 広報しながわ 「しながわ百景」リニューアル
平成29年1月1日号 八潮地区船の科学館がある風景
6. 江東区報 えこつくる江東「環境学習プログラム3月」
平成29年2月号 船の科学館出前教室「おサカナまるごと
ウォッチング」 in えこつくる江東の講座紹介
7. 読売新聞 『戦艦陸奥の主砲 80年ぶり「帰郷」』
平成29年3月26日 戦艦陸奥主砲移設記念式典紹介
8. 神奈川新聞 『歴史遺産 後世に 戦艦陸奥主砲“里帰り”式典』
平成29年3月26日 戦艦陸奥主砲の船の科学館から
横須賀市ヴェルニー公園への移送と“里帰り”記念式典について
9. タウンニュース 『「陸奥主砲」を生きた教材に』
平成29年3月24日 船の科学館から横須賀市ヴェルニー公園への
移設と3月25日から一般公開について
10. 東京新聞 『「宗谷」の雄姿よみがえる』

平成29年3月31日 船の科学館の改修後の南極観測船「宗谷」の
一般公開の紹介

③雑誌等による広報

1. 「家族でおでかけ」 昭文社発行
船の科学館紹介 「宗谷」「カヌー操船体験教室」紹介
2. 「おすすめコース東京+横浜」 (株)教材研究所発行
船の科学館紹介
3. 「KAIUN」 一般社団法人日本海運集会所発行
船の科学館紹介
4. 「たびまる東京」 昭文社発行
船の科学館紹介
5. 「地球の歩き方/東京ランキング&マル得テクニック」
「カヌー操船体験教室」紹介
6. 『ワナドゥ!!手帳「テーマパーク」』 (株)樫出版社
船の科学館紹介
7. 「お台場アイランドMAP」 (株)クオラス
船の科学館紹介
8. 「広報しながわ」 品川区
8月1日号掲載 船の科学館紹介
9. まっぷるマガジン「東京ベストスポット」 (株)昭文社
9月5日発行 船の科学館紹介
10. 「広報マスコミハンドブックPR手帳2017年度版」
公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会
船の科学館住所・連絡先
11. 「まっぷる 家族おでかけ関東周辺 2017-18」 (株)昭文社
2017年1月16日 船の科学館及びカヌー操船体験教室の紹介
12. 「I CAN Publishing (東京ガイドブック)」 JNTO香港事務所
船の科学館紹介
13. 「東京散策乗物ガイド」 (株)教材研究所
船の科学館紹介
14. 「KAIUN」 一般社団法人日本海運集会所
11月号 船の科学館紹介
15. 「有明(臨海副都心)エリアタウンガイド」 フリーウェイブ
船の科学館紹介
16. 「春夏秋冬ぴあ2017-2018 首都圏版」 ぴあ(株)発行
船の科学館紹介

17. 「kodomo (コドモ) 2月号」 白泉社
船の科学館紹介
18. 「歩く地図 東京散歩 2018」 成美堂出版(株)
船の科学館紹介
19. 「るるぶこどもとあそぼ! 首都圏17~18」 (株) JTBパブリッシング
船の科学館紹介
20. 「東京ウォーターフロントシティガイドマップ」
一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会
平成29年3月発刊 船の科学館紹介
21. 「TOKYO SEASIDE STORY」 シーサイドストーリープロジェクト
2月号 船の科学館紹介
4月号 船の科学館紹介 南極観測船「宗谷」紹介
企画展「“宗谷のあゆみ”」紹介
22. 「まっぷるマガジン まっぷる東京2018」 (株)昭文社
船の科学館紹介 南極観測船「宗谷」紹介
23. ソニー健保発行「ハイジイ 歩きing 紀行」 KHEO
4月号 船の科学館紹介 南極観測船「宗谷」紹介

④インターネットによる広報

社会教育施設からの海洋教育の情報発信を充実させるため、当館「公式ホームページ」を活用し、当館で開催する体験学習等のイベント案内及び活動報告や海洋関連の情報をタイムリーに更新するとともに、SNS（ツイッター、フェイスブック）を活用した情報発信をすることで、当館における海洋教育の実践内容を広く公開した。

4. 初代南極観測船“宗谷”移設

船の科学館至近の水域において、東京都が実施する新客船ふ頭ターミナルの建設工事に伴う“宗谷”の移設工事が完了し、3月6日付で東京都港湾局よりしゅん功引渡しに係る文書が提出され、双方立会いのうえ工事が完成したことを確認し、確認書を提出すると共に引き渡しを受けた。

引 渡 日：平成29年3月31日

① 平成28年度南極観測船“宗谷”移設に関する調査業務委託（契約更新）

“宗谷”の対岸移設に係る根拠法令等の調査、行政諸官庁との調整などの必要業務に関する委託契約を更新締結した。

契約期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

発注先：(株)松田平田設計

② “宗谷”移設に関する建築関係申請等手続業務の委託業務

“宗谷”の対岸移設に係る建築基準法に基づく建築関係申請等手続に関する業務の委託契約を締結した。

契約期間：平成28年5月6日～平成29年3月31日

発注先：日本海洋コンサルタント（株）

※東京都による“宗谷”係留施設の建設工事監理業務委託業者

- ③ “宗谷”移設に係る参加体験学習棧橋の撤去、非常用タラップ及びフェアリーダー新替え工事

工事期間：平成28年6月～12月7日

発注先：五洋建設株式会社 東京土木支店

- ④ “宗谷”移設時期に係る依頼文書の提出

“宗谷”の展示公開を夏休み終了の8月末日までとし、その後移設までに一定の準備期間（半月程度）が必要なことから、移設時期の延期についての依頼文書を東京都港湾局港湾整備部宛てに提出し対応する旨回答を得た。

提出日：平成28年6月21日

回答日：平成28年7月28日

- ⑤ “宗谷”移設工事に伴う公開の休止について

“宗谷”移設工事に伴い、同船の一般公開を一時休止することとした。

休止期間：平成28年9月1日～平成29年3月31日

- ⑥ “宗谷”の曳航・移設に伴う海上公園施設の設置（管理）変更

“宗谷”の曳航・移設に伴い、海上公園施設の設置（管理）変更届を東京都知事宛て申請し許可を受けた。

提出日：平成28年9月8日

許可日：平成28年9月14日

- ⑦ “宗谷”の曳航・移設に伴う臨時検査（移設前）の受検

“宗谷”の曳航・移設に先立ち関東運輸局東京運輸支局による臨時検査（移設前）を受検した。

実施日：平成28年9月20日

- ⑧ “宗谷”の曳航・移設に伴う臨時検査（移設後）の受検

“宗谷”の曳航・移設の後、関東運輸局東京運輸支局による臨時検査（移設後）を受検した。

実施日：平成28年9月23日

- ⑨ “宗谷”移設工事に伴うキュービクル新設に係る消防署への届け出

“宗谷”移設に伴い、棧橋上に移設したキュービクル（受変電ボックス）新設について深川消防署へ届出を行った。

提出日：平成28年10月11日

- ⑩ “宗谷”移設工事に伴う棧橋上施設の防火対策工事

工事期間：平成28年10月14日～11月30日

発注先：五洋建設株式会社 東京土木支店

- ⑪ “宗谷” 移設に伴う “宗谷” 塗装・整備工事

工事期間：平成28年10月25日～平成29年3月10日

発注先：株式会社 ケーエムシー横浜

- ⑫ “宗谷” 移設工事に伴う施設工事に係る変更・追加の要望書の提出

“宗谷” 移設に伴い、施設工事に係る変更・追加の要望書を東京都港湾局東京港建設事務所宛に提出した。

提出日：平成28年10月26日

- ⑬ “宗谷” 移設工事に伴う棧橋上施設の防火対策工事（報知器、消火器の設置等）

工事期間：平成28年10月28日～11月24日

発注先：有限会社 ミナミ

- ⑭ “宗谷” 移設工事に伴う船内通電に係る依頼文書の提出

“宗谷” 移設に伴い、船内通電に係る依頼文書を東京都港湾局東京港建設事務所宛に提出した。

提出日：平成28年12月8日

- ⑮ “宗谷” 移設工事に伴う給水装置所有者の名義変更届の提出

“宗谷” 移設に伴い、給水装置所有者の名義変更届を東京都水道局宛に提出した。

提出日：平成29年1月20日

- ⑯ “宗谷” 移設に伴う “宗谷” 及び同棧橋上施設への空調機設置工事

工事期間：平成29年2月12日～2月14日

発注先：株式会社 ケーエムシー横浜

- ⑰ “宗谷” 移設に伴う “宗谷” 警備システムの導入

工事期間：平成29年2月28日（3月1日より稼動）

発注先：セコム株式会社

- ⑱ “宗谷” 移設に伴う江東区景観条例に基づく建築行為の完了届の提出

“宗谷” 移設に伴い、江東区景観条例に基づく建築行為の完了届を江東区長宛てに提出した。

提出日：平成29年3月3日

- ⑲ “宗谷” 移設に伴う海上公園施設の設置許可申請及び海上公園占用許可申請書の提出

“宗谷” 移設に伴い、海上公園施設の設置許可申請及び海上公園占用許可申請書を東京都知事宛てに提出し許可を得た。

提出日：平成29年3月9日

⑳船舶第一種中間検査の受検及び船舶検査証書の書換えの実施

関東運輸局東京運輸支局による船舶第一種中間検査を受検し合格すると共に、移設に伴う船舶検査証書の書換えを行った。

実施日：平成29年3月14日

㉑“宗谷”の移設工事に係り、3月6日付で東京都港湾局よりしゅん功引渡しに係る文書が提出され、双方立会いのうえ工事が完成したことを確認し、確認書を提出すると共に引き渡しを受けた。

引渡日：平成29年3月31日

5. 展示・催事に係る造作、設営

① J A M S T E C 映像装置の改修

別館展示場の展示資料として、来館者、特に子どもたちに海洋開発や深海について興味、関心を持ってもらう事を目的に上映している J A M S T E C 制作の映像装置において経年劣化による不具合が生じたため改修した。

発注先：(株)エルグベンチャーズ

②海の学び舎・わくわくキッズパーク」展示造作・設営及び撤去

夏休み期間限定で「船の科学館 別館展示場」を「海の学び舎・わくわくキッズパーク」として活動するための展示資料の様式替えや工作コーナー等の展示造作・設営及び撤去を実施した。

発注先：中村展設(株)

③ 海の学び舎・わくわくキッズパーク」展示造作・設営の追加

来館する低学年層を対象とした新たな展示の造作・設営を実施した。

発注先：中村展設(株)

④ 船の科学館本館1階ロビーへの展示壁面の製作・設置

海洋に関する博物館活動を充実させるための展示壁面を本館1階ロビーに製作・設置した。

発注先：(株)デザインアートセンター

⑤ 海と船のコンサート「SOYA FES」設営工事の実施

「海の学び舎・わくわくキッズパーク」の特別プログラムとして開催した『海と船のコンサート「SOYA FES」』の音響設備や夜間照明等の設営工事を実施した。

発注先：いべんと工房

⑥ 絵画資料の調湿剤の交換

大型絵画「ぶどう」(1,880×4,230×115)、「大紅梅」(2,460×4,920×155)の調湿剤を交換した。

実施日：平成28年10月7日

材 質：アートソープ（湿度 60%に調整）

発 注 先：山九(株)

⑦ “宗谷” 再公開に係る展示室、誘導サイン、横断幕の改修工事の実施

“宗谷”の再公開のため、展示パネル資料等の更新と経年劣化した誘導サイン、横断幕の改修工事を行った。

発 注 先：中村展設(株)

6. 経費節減策

(1) 看板、ポスター等の自主制作

敷地内に掲示する看板やイベント等告知ポスターなどを極力業者に発注せず、財団内にて制作している。

(2) 外注印刷物版下の自主制作

印刷物を制作する場合、印刷に必要なデータは極力自主制作することにより校正作業の軽減を図るとともに、版下作成代等の印刷費用を削減している。

(3) 小規模な修繕を職員で実施し経費の削減に努めた。

(4) 電力の節減

地域冷暖房による空調を中止し、必要な箇所のみ市販のエアコンに切り替えた。また、館内の照明は事務所等及び防犯上必要な箇所のみとしている。

(5) 定期昇給を実施しなかった。

(6) 出張に係る航空券の購入は早割り等の割引航空券を利用している。

(7) 贈答用ビール券等金券の購入は単価が安い金券ショップから購入している。

(8) 名刺の作成は業者への発注から、財団内で名刺作成ソフトにより各自作成することとした。

(9) 金融機関との交渉により、各種手数料が減免された。

事業目標の達成状況

社会教育施設である海洋に関する博物館事業として、船の科学館別館展示場、初代

南極観測船“宗谷”及び屋外展示物の灯台等を公開することにより歴史的遺産や本物に触れる感動を与えるとともに、「マンスリースポット展示」、「写真展 戦艦陸奥」等の企画展示を開催して来館者に対する海事科学知識の普及啓発をおこなった。

また、「カヌー操船体験教室」、「海の学び舎・わくわくキッズパーク」、「展示解説会」等の体験プログラム、「えこっくる江東環境学習情報館」等へのアウトリーチ活動や学校団体等の訪問学習を通して、次代を担う子供たちの海洋への関心を高めた。

さらに、初代南極観測船“宗谷”において、視覚障害者向けガイドツアーを開催し障害者の海や船への興味喚起を促した。

来館者数は、別館展示場 89, 276名、初代南極観測船“宗谷” 39, 146名（公開期間：平成28年4月～8月）であった。

広報に関しては、テレビ、新聞・雑誌等の取材に積極的に協力したほか、公式ホームページにおいて、当館で開催する企画展や体験学習等のイベント案内及び活動報告や海洋関連の情報をタイムリーに更新するとともに、SNSを活用した情報発信をすることで、海洋教育の周知を図った。